

### 3 令和5年度献血目標

本県では県内の医療機関で使用される輸血用血液製剤の需要見込み及び国が設定した原料血漿確保目標量を基に、日本赤十字社福岡県支部、福岡県赤十字血液センター、日本赤十字社九州ブロック血液センターとともに献血の目標量を設定し、計画的な献血の推進に努めることとする。

特に、医療需要に応じた採血区分の採血への協力を求めるとともに、総献血者数に占める若年層献血者の割合が減少していることから、総献血者数に占める年代別の構成比の平均化を図るため、福岡県赤十字血液センターと協議し、年代別献血者の目標数を設定することにより若年層献血者数の確保に取り組む。

また、献血の推進には市町村及び市町村献血推進協議会の役割が極めて大きいことから各市町村の移動献血目標を設定し、計画的で安定的な献血者の確保を図るものとする。

#### (1) 令和5年度福岡県献血目標

【表1 献血者数】

(単位：人)

区 分	採 血 所		移動献血車		合 計	
	令和5年度 目標	令和4年度 目標	令和5年度 目標	令和4年度 目標	令和5年度 目標	令和4年度 目標
200mL全血献血	555	0	0	0	555	0
400mL全血献血	48,938	45,733	99,802	101,216	148,740	146,949
小 計	49,493	45,733	99,802	101,216	149,295	146,949
血漿成分献血	37,769	46,332			37,769	46,332
血小板成分献血	21,274	22,227			21,274	22,227
小 計	59,043	68,559			59,043	68,559
合 計	108,536	114,292	99,802	101,216	208,338	215,508
稼働日数・台数	採血所 5箇所 (献血ルーム) 延べ 1,810日		移動献血車 11台 (内予備車 3台) 延べ 1,784台			

【表2 年代別献血者数】

(単位：人・%)

区分	10代		20代		30代		40代以上	
	令和5年度 目標	令和4年度 目標	令和5年度 目標	令和4年度 目標	令和5年度 目標	令和4年度 目標	令和5年度 目標	令和4年度 目標
	12,500	12,930	35,128	35,128	40,946	40,946	119,764	126,504
構成比	6.0	6.0	16.9	16.3	19.7	19.0	57.5	58.7

【表3 献血による採血量】

(単位：L)

区分	令和5年度採血量目標	令和4年度採血量目標
全血献血	59,607	58,780
小計	59,607	58,780
血漿成分献血	21,594	26,152
血小板成分献血	11,850	12,194
小計	33,444	38,346
合計	93,051	97,125

(2) 市町村別献血目標人数

市 町 村 名	人 口	生産年齢人口 (15～64歳)	献血目標 (400mL換算)	市 町 村 名	人 口	生産年齢人口 (15～64歳)	献血目標 (400mL換算)	
北九州市	923,342	494,199	17,039	鞍手郡	小竹町	6,856	3,336	115
福岡市	1,632,773	1,003,964	34,614		鞍手町	14,670	7,219	249
大牟田市	107,631	53,829	1,856	嘉穂郡	桂川町	12,618	6,506	224
久留米市	301,109	158,409	5,461	朝倉郡	筑前町	29,913	16,124	556
直方市	55,503	29,399	1,014		東峰村	1,791	752	26
飯塚市	124,567	67,619	2,331	三井郡	大刀洗町	15,785	8,918	307
田川市	45,074	23,276	802	三潞郡	大木町	13,611	7,533	260
柳川市	62,635	33,460	1,154	八女郡	広川町	19,777	10,847	374
八女市	59,378	29,903	1,031	田川郡	香春町	9,832	4,540	157
筑後市	48,665	27,934	963		添田町	8,241	3,656	126
大川市	31,854	16,819	580		糸田町	8,045	3,837	132
行橋市	70,963	39,077	1,347		川崎町	14,569	7,089	244
豊前市	23,575	11,751	405		大任町	4,918	2,264	78
中間市	39,139	19,876	685		赤村	2,640	1,216	42
小郡市	59,631	33,977	1,171		福智町	20,509	10,121	349
筑紫野市	105,254	61,475	2,119		京都郡	苅田町	38,123	22,214
春日市	110,572	66,853	2,305	みやこ町		18,028	8,411	290
大野城市	103,132	61,979	2,137	築上郡	吉富町	6,435	3,481	120
宗像市	97,288	53,241	1,836		上毛町	7,058	3,488	120
太宰府市	72,676	40,844	1,408		築上町	16,601	8,273	285
古賀市	58,326	33,207	1,145					
福津市	68,436	37,046	1,277					
うきは市	27,215	13,462	464					
宮若市	25,542	12,955	447					
嘉麻市	33,971	16,094	555	市 計	4,521,640	2,567,496	88,520	
朝倉市	48,929	25,051	864	町 村 計	595,119	327,244	11,282	
みやま市	34,696	17,122	590	県 計	5,116,759	2,894,740	99,802	
糸島市	99,976	55,041	1,898					
那珂川市	49,788	29,634	1,022	※ 人口及び生産年齢人口は令和4年12月1日現在。(参考:福岡県「人口移動調査」)				
糟屋郡	宇美町	37,476	21,382	737	※ 献血目標数合計は、令和5年度福岡県の移動献血車による献血目標数。			
	篠栗町	30,703	18,181	627	※ 各市町村の目標数は、移動献血車による献血目標数を各市町村の生産年齢人口に応じて配分したもの。			
	志免町	46,355	27,393	944				
	須恵町	29,002	16,045	553				
	新宮町	32,801	19,942	688				
	久山町	9,252	5,141	177				
遠賀郡	粕屋町	48,958	31,281	1,078				
	芦屋町	12,957	7,125	246				
	水巻町	27,900	14,984	517				
	岡垣町	31,048	16,262	561				
	遠賀町	18,647	9,683	334				

### (3) 令和5年度原料血漿確保目標量

都道府県名	確保目標量 (L)
福 岡 県	48,554
全 国 計	1,200,001

原料血漿とは、血漿分画製剤の原料として使用される血漿で血液から有形成分(赤血球、白血球、血小板)を除いた液体成分である。

血漿中の血液凝固因子、アルブミン、免疫グロブリン等のタンパク質が抽出・精製され、血漿分画製剤として、血友病、感染症、自己免疫疾患、神経疾患等の治療に使用される。

血液法には献血による国内自給の基本理念が規定されており、輸血用血液製剤は1974年からすべて国内の献血によってまかなわれているが、血漿分画製剤についてはその一部を輸入に頼っており、いまだ国内自給には至っていない。そのため、国が毎年年間の原料血漿確保目標量を示し、各都道府県の実態に即した確保目標量を設定している。本県においても目標量確保に努めており、国の令和5年度の原料血漿確保目標量は、1,200,001Lに設定され、うち本県は48,554Lが確保目標とされている。